

## 平成27年度 関東森林管理局森林・林業技術等交流発表会 開催概要

- 1 開催日 平成28年2月18日(木) 10時00分～17時15分  
平成28年2月19日(金) 9時00分～14時55分
- 2 場 所 関東森林管理局 2階大会議室
- 3 内 容 第1日目(2月18日) 10時00分～17時15分  
・17課題の発表  
第2日目(2月19日) 9時00分～14時55分  
・8課題の発表  
・特別講演 演題「低コスト再造林にむけて」  
講演者 国立研究開発法人森林総合研究所  
育成林施業担当 チーム長 宇都木 玄<sup>うつぎ はじめ</sup>  
・講評及び表彰式
- 4 参加者 発表者、職員、行政機関等および一般来場者あわせて 計472名  
(スタッフを除く2日間延べ人数)
- 5 審査員 審査員長 吉丸博志(国立研究開発法人森林総合研究所研究専門員)  
谷本丈夫(宇都宮大学名誉教授)  
福田栄子(栃木県林業振興協会女性部会顧問)  
上野司郎(関東森林管理局次長) 計4名
- 6 受賞結果 別紙のとおり
- 7 概 要

発表は、国有林19課題(外部共同発表含む)、群馬県2課題、森林整備センター1課題、群馬県立農林大学校1課題、静岡県立農林大学校1課題、群馬県立勢多農林高等学校1課題、計25課題の発表があった。

部門別では、森林・林業に関する技術開発の成果、フォレスター活動の成果報告等に関する内容の森林技術部門が11課題、貴重な森林生態系の適切な保全と利用・獣害対策の取組等に関する内容の森林保全部門が9課題、地域住民やNPO法人等と連携して行った森林づくり等に関する内容の森林ふれあい部門が4課題、赤谷森林ふれあい推進センターから「地域とつながる国有林～赤谷プロジェクトの取組から考える」と題した特別発表1課題の内訳であった。

2日目の午後には、国立研究開発法人森林総合研究所の宇都木玄<sup>うつぎ はじめ</sup>氏による「低コスト再造林にむけて」と題した特別講演が行われ、造林コストの削減にむけた取組や一貫作業システムの検証結果等の講演内容であった。

会場の様子



発表の様子



受賞者記念撮影

